

火山名 西之島 噴火警報（火口周辺）

令和元年12月16日15時00分 気象庁地震火山部

＊＊（見出し）＊＊

<西之島の火口周辺警報（入山危険）を切替>

西之島で噴火活動が継続。山頂火口から概ね2.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

<火口周辺警報（入山危険）が継続>

＊＊（本文）＊＊

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

海上保安庁が15日に実施した上空からの観測によると、西之島では依然として活発な噴火活動が続いており、火砕丘の北側山腹に新たな火口が開き、溶岩が北西に流れ、海に達していることが確認されました。

気象衛星ひまわりの観測によると、西之島付近で周囲に比べて温度の高い領域が引き続き認められています。

これらのことから、西之島では今後も溶岩の流出が継続する可能性がありますので、山頂火口から概ね2.5kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

2. 対象市町村等

以下の市町村では、火口周辺で警戒をしてください。

東京都 : 小笠原村

3. 防災上の警戒事項等

山頂火口から概ね2.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

<火口周辺警報（入山危険）が継続>

令和元年 12 月 16 日
地震火山部

西之島の警戒が必要な範囲を山頂火口から概ね 2.5km に拡大

本日（16日）15時00分、西之島に火口周辺警報（入山危険）を発表し、警戒が必要な範囲を山頂火口から概ね 2.5km に拡大しました。

海上保安庁が15日に実施した上空からの観測によると、西之島では依然として活発な噴火活動が続いており、火砕丘の北側山腹に新たな火口が開き、溶岩が北西に流れ、海に達していることが確認されました。また、気象衛星ひまわりの観測によると、西之島付近で周囲に比べて温度の高い領域が引き続き認められており、その領域の温度は、噴火が開始したと考えられる5日に比べやや高くなっています。

西之島では今後も溶岩の流出が継続する可能性があることから、本日（16日）15時00分に、西之島に火口周辺警報（入山危険）を発表し、警戒が必要な範囲を山頂火口から概ね 1.5km から 2.5km に拡大しました。また、火山現象に関する海上警報を発表し、西之島付近を航行する船舶に対して、引き続き警戒を呼びかけています。

山頂火口から概ね 2.5km の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

問合せ先：地震火山部 火山課 担当 高木
電話 03-3284-1749 FAX 03-3212-3648